

二子山へ入山するクライマーに向けたお願い

クライミングは、危険な行為で、場合によっては死傷の恐れがあります。岩は、脆い箇所もあり、動いたり、剥がれたり、落石したりすることがあります。また、岩に設置された支点（ボルト、終了点等）も完全に安全が確保されたものではありません。そして、二子山は登山中の滑落などでの死傷事故が多く、アプローチを歩行する際も注意が必要です。これらを十分に理解し、自己責任のもとクライミングを行って下さい。

なお、以下のお願いは、これまでのクライミングの歴史や文化を尊重しながらも、この地域での諸事情に合わせバランスをとりながら作成しております。

【アプローチに関して】

- ・踏み跡の無いアプローチは、原則として歩行しないで下さい（遭難誘発、植物保護のため）。
- ・ヘッドランプ無しで、夜間歩行しないで下さい。
- ・夜間の単独下山はしないで下さい。

【クライミングエリアに関して】

[クイックドロウ、ボルト等について]

- ・ボルトに、クイックドロウの残置は原則1シーズンまでとして下さい。また、クライミングエリアに、クライミングギア（ロープ等）を原則として残置しないで下さい。※整備を除く
- ・終了点によっては、残置カラビナが無く、リング付きハンガーのみで構成されているものがあります。その場合、ロープの結び変えが必要となりますので、しっかりと技術を習得した上でロープ操作を行って下さい。
- ・終了点に残置されているカラビナや、振られ防止用の残置カラビナの持出し（回収）はしないで下さい。
- ・ボルトの異変などに気付いた場合は速やかに当協会に連絡して下さい。
- ・新規開拓に関しては当協会理事会に相談して下さい。

[ナイトクライミングについて]

- ・やむを得ない場合を除いて夜間のクライミングは控えて下さい。

[落石について]

- ・アプローチ上や斜面の石や岩を谷側へ決して転がさないで下さい。
- ・ルートにおける浮石、ホールドの欠損などに気づいた場合は、直ちに当協会に連絡して下さい。

[樹木について]

- ・樹木を伐採しないで下さい。危険等、必要性が及ぶ場合は、当協会へご連絡下さい。

[火気について]

- ・焚火等は厳禁です。

[トイレについて]

- ・岩場に向かう前にトイレを済ませて下さい。
- ・トイレは入った時よりも綺麗にして出ましょう。
- ・岩場で急を要した場合、排泄物や発生したゴミ（紙類）は、お持ち帰り下さい。

【重層エリアに関して】（西岳「白壁フェース」「墨壁」「中央横断バンド」「ピープウォール」、東岳「二段岸壁」等）

- ・ヘッドランプの有無に関わらず、原則として夜間歩行しないで下さい。
- ・初めて歩行する際は、必ず歩行経験者とともに歩行して下さい。
- ・下に人がいる可能性があるため落石を起こさないよう厳重に注意して下さい。
- ・万が一、落石などを生じさせてしまった場合は、「ラク！」などと大声で叫び、周知及び注意喚起を行ってください。

【駐車に関して】

- ・駐車は緊急車両が通過できるスペースを保ち、転回することができる場所を確保して下さい。
- ・駐車の際、斜面からの落石に注意して下さい。

【事故等に関して】

- ・事故等があった場合には、周りにいる当協会の関係者に連絡して頂くか、または以下の当協会のメールアドレスにご連絡をお願いします。

一般社団法人 小鹿野クライミング協会

oganoclimbing@gmail.com

www.oganoclimbing.com

